



太陽っ子

かしこく
やさしく
たくましく

第12号

令和5年1月11日

大野小学校

文責 上原

新しい一年の スタート

令和五年（二〇二三年）がスタートしました。皆様、よいお年をお迎えのことと存じます。



休み中、大きな事故等の連絡もなく、子どもたちは、クリスマスやお正月など楽しく過ごしたことと思います。

今年のご家庭や地域での見守り、ありがとうございました。今年のご干支は、うさぎです。うさぎは跳びはねることから、「飛躍」の象徴とも言われます。



本年が、子どもたちにとって「飛躍の年」となりますように、そして、「ご家族・地域の皆様にとって、素晴らしい一年になりますよう願っております。」

後期後半がんばろう

冬休みも終わり、後期後半がスタートしました。休み中静まりかえっていた教室や校舎に、子どもたちの笑顔と歓声が戻り、それぞれの教室では、休み中の楽しかった出来事や思い出など、笑顔で話す姿がたくさん見られていました。



さて、冬休みに入る前に、子どもたちには「新しい年に頑張りたい目標を決めよう。」と話しておきました。それに、今年の目標や抱負を決めているでしょうか。ぜひ、自分なりに頑張りたいことや目標を持って、気持ちも新たにスタートして欲しいと思います。

冬休み明けの全校集会では、「太陽っ子一人一人が輝き、笑顔で過ごすことができるよう、三つのことを心がけましょう。」と話しました。

一つ目は、「毎日の積み重ね」

です。勉強も運動も、うまくなる、できるようになるためには、積み重ねが大切です。少しの努力を繰り返すことで、よい習慣を身につけ、力を伸ばしていきましょう。



二つ目は、「誰にでも優しく」

です。友だちやまわりの人を思いやる心を持ち、優しい言葉かけや行動を心がけ、みんな笑顔で過ごしましょう。



三つ目は、「あきらめず挑戦」です。目標に近づくためには、難しいこと、苦手なこと、逃げずに一歩踏み出すことが大切です。やってみて分かること、そこから学ぶこともたくさんあります。最初からあきらめず、途中で投げ出さず、いろんなことに挑戦しましょう。



一月は「行く」、二月は「逃げる」、三月は「去る」と言い、この三ヶ月間はあっといいう間に過ぎていきます。学校の

年間の中では、しめくくりの年度末を迎え、大切な節目の時期でもあります。

一日一日を大切にしながら、学習や生活のまとめ、そして次の学年にステップアップするための準備をしっかりと行っていきます。

保護者の皆様、地域の皆様、本年も学校教育活動へのご理解とご協力、そして太陽っ子たちを温かく見守っていただきますよう、どうぞよろしくお願いたします。

大野支館「どんとや」

一月九日（月）成人の日に、大野小学校運動場で、二年ぶりとなる「どんとや」が行われました。早朝より、地域の方々や子どもたち、保護者など、多くの方の協力により、無事実施されました。

